

p を素数とする.

1. $\frac{1}{a} = a$ をみたす $a \in \mathbf{F}_p$ は $a = 1, p-1$ に限ることを示せ.

$\frac{1}{a} = a$ より $a^2 = 1$. よって $(a-1)(a+1) = 0$, すなわち $(a-1)(a+1) \equiv 0 \pmod{p}$. よって $a-1 \equiv 0 \pmod{p}$ または $a+1 \equiv 0 \pmod{p}$. 前者を満たす $a \in \mathbf{F}_p$ は $a = 1$ のみ, 後者を満たす $a \in \mathbf{F}_p$ は $a = p-1$ のみである.

2. 1. をもちいて, \mathbf{F}_p (p は 3 以上の素数) において $2 \cdot 3 \cdots (p-2) = 1$ (すなわち $(p-2)! \equiv 1 \pmod{p}$) であることを説明せよ.

1. より $a = 2, \dots, p-2$ なら $a \neq \frac{1}{a}$ で, $\frac{1}{a} \neq 1, p-1$ も成り立つので, $\frac{1}{a}$ は $2, \dots, p-2$ の中にある a と異なる数である. $a \neq b$ なら $\frac{1}{a} \neq \frac{1}{b}$ なので, $\{2, \dots, p-2\}$ は, $\{a, \frac{1}{a}\}$ なるペアにより重複することなく分けられる. 各ペアの積は 1 なので, $\{2, \dots, p-2\}$ の積も 1 となる.